



『一斗缶 内面検査装置』

4つの検査ステージにより
底面部 側面(4面)部 溶接部 つば接合部
をインラインで全数検査

底面部



側面部



溶接部



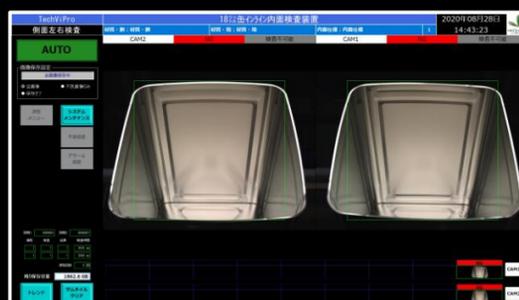
つば接合部



実績例

自動検査機導入により

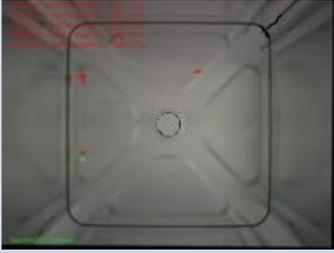
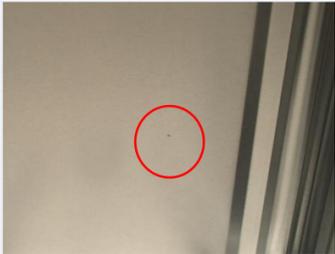
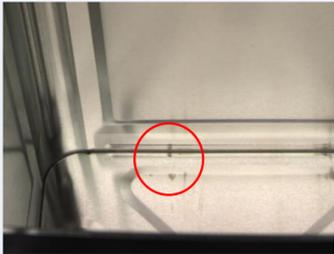
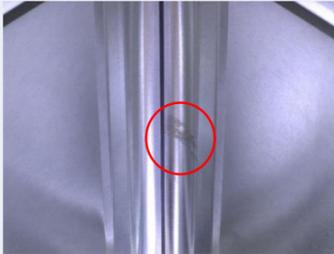
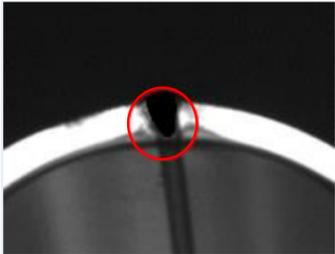
- ◆全数検査実現
- ◆検査一定基準化
- ◆作業員の削減
- ◆トレーサビリティの導入検査結果証拠残し
- ◆検査工程の見える化が可能になります



4台のモニターにより、常に各検査部の結果がオンタイムで確認できます

◆装置サイズ:W2900mm×D1400mm×H2000mm)
※お客様生産ラインに合わせてカスタマイズ可能です。

検査項目

底面部		側面(4面)部		溶接部	つば接合部
					
					

汚れ キズ 異物 スパッター飛散り 溶接不良 接合部不良 を検知

機能仕様

- ・ 検査画像保存機能
- ・ 検査画像サムネイル表示
- ・ 工場内IoTシステム（稼働状況を遠隔地から携帯端末で確認できるシステムの構築が可能です）
（※オプション）
- ・ 検査数量カウンタ
- ・ 複数品種切替機能
- ・ 不良検出履歴機能
- ・ 連続NG発生警告機能

装置仕様

- ・ 処理能力42pcs/min
 - ・ 検査不良品自動排出機構対応
 - ・ 光学部昇降機構対応により12L, 10L, 9L, 1/4Lなど変寸缶対応可能（※オプション）
 - ・ 検査カメラ7台（320万画素6台/130万画素1台）
 - ・ 画像処理コントローラ4台
 - ・ 複数品種切替対応（QRによる品種選択可能）
 - ・ 使用電源：AC200V
- ☞ 既存の搬送コンベアに合わせて搬送列の高さやピッチなどカスタム対応致します

全方位 “顧客志向” 外観検査装置

自社開発

ワンストップ開発体制

光学・搬送機構設計
検査・制御プログラム開発
全て自社エンジニアが担当

カスタム

プロダクトコンセプト

検査対象のワークに合わせて
検査方法・仕組みを実装し
“一品一様”で設計

耐・運用

最適検査装置

開発担当者による現場での立上により
導入時に出てくる課題も解決



ユビキタス・テクノロジーズ株式会社
Ubiquitous Technologies, Inc.

【本 社】
〒231-0006
神奈川県横浜市中区南仲通四丁目49番地 福久ビル 7F
TEL: 045-650-5688 FAX: 045-650-0031
<https://www.ubiquitous-tech.com/>

【九州事業所】
〒824-0122
福岡県京都郡みやこ町彦徳574
TEL: 0930-55-6363 FAX: 0930-55-6365
info@ubiquitous-tech.com